



2月 しらほだい

令和2年2月3日(月)

校訓 やさしく かしこく たくましく

令和元年度後期保護者アンケート結果より

12月に実施しました学校教育活動に関する「保護者アンケート」に、ご協力頂きまして、本当にありがとうございました。その集計結果をお知らせいたします。

下の結果の通り、保護者の皆様による(A+B)の割合が16項目中10項目で90%以上の評価結果をいただき、概ね前期アンケートと同様の結果となっております。また、項目10～16の学校の日々の指導に関する項目は、前期と同様に95%以上の高い評価でした。教員にとってたいへん励みになる評価でした。ありがとうございます。

この結果をしっかりと分析し、2年目の白帆台小学校がよりよい学校となるよう、今後の取組で対応していきたいと考えています。

A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない

	評価の観点	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	後期 [A+B] (%)	前期 [A+B] (%)	主な取り組み
1	子どもは楽しそうに学校に通っている	56	41	2	1	97	94	授業参観や学校行事の様子、登下校の様子、学校だより、学年だより、ホームページ
2	子どもは、家庭でも読書をしている	24	27	32	17	51	52	らっこ読書カード、図書だより、ボランティア読み聞かせ、読書名人、必読書読破賞
3	子どもは家庭学習を毎日している	41	46	11	2	87	88	「家庭学習の手引き」の配布、宿題、自学ノートの指導、学習時間・宿題調査、早寝早起き家庭学習カード
4	子どもは、忘れ物をしないようにその日のうちに準備している	42	38	15	5	80	80	忘れ物調査、連絡帳の点検
5	子どもは家庭であいさつをしている	54	36	8	2	90	91	「先あいさつ」・相手意識の高いあいさつの奨励、黙礼、授業時の返事の徹底等による習慣化
6	子どもは朝8時までに登校できるように、余裕をもって起きている	61	27	9	3	88	90	生活のきまり、保健だより、早寝早起き家庭学習カードの取組
7	子どもははきものをきれいにそろえている	16	34	35	15	50	52	児童玄関における整理の奨励とその習慣化、教員及び児童による点検活動
8	子どもは、歯みがきの習慣を身につけている	56	34	8	2	90	91	歯科検診診断結果案内、体重測定時の保健指導、保健だより
9	子どもは将来の夢や目標を持っている	28	41	26	5	69	72	キャリア教育の推進と充実、様々な体験活動
10	先生は分かりやすい授業づくりや学力向上に努めている	49	49	2	0	98	98	授業参観、家庭学習の内容等
11	学校は、保護者の相談にたいへんに対応している	54	45	1	0	99	96	連絡帳や電話の対応、児童との対話
12	学校は、不登校やいじめのない学校づくりに取り組んでいる	43	52	4	1	95	96	心のアンケート実施、個別面談、いじめ対策チームの常設、いじめ防止基本方針の策定
13	学校は、道徳の授業を中心に豊かな心や感性を育むよう指導している	44	53	3	0	97	97	道徳授業の充実、体験活動、縦割り班活動
14	学校は、交通安全や不審者対策、災害などに危機意識を持った取組をしている	54	44	1	1	98	98	避難訓練、防犯教室、玄関の施錠、メール配信、安全点検、交通安全教室
15	学校は環境整備(清掃、樹木、花等)を行っている	49	47	4	0	96	97	各種児童委員会活動、点検活動
16	学校は、学校だより・学年だより・ホームページ等で教育方針や学校の様子を伝えている	48	49	2	1	96	95	学校だより、学年だより、ホームページ、メール配信

上記の結果から項目2と項目7の肯定的評価が前期同様、特に低くなっています。これらの結果を受け、学校では、読書活動の啓発、基本的生活習慣の確立のための指導をさらに継続して行ってまいります。ご家庭でも学校の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。

【保護者の皆様からのご意見より】

◎項目 13「学校は道徳の授業を中心に豊かな心や感性を育むよう指導している」に関連して

- ・言葉きつい子が多いイメージです。相手を傷つける言葉を簡単に口にしたり、短い自分のものさしで相手をはかろうとしたりする子が多いのでしょうか。

ご指摘ありがとうございます。学校では、授業や休み時間等、日々の生活の中で思いやりの心を育むために様々な取組を行っています。また、折に触れて、相手を傷つけるような行動や言葉かけはしないことの指導も行っています。頂いた貴重なご意見に留意し、指導に生かしていきたいと考えています。

◎項目 15「学校は環境整備(清掃、樹木、花等)を行っている」に関して

- ・通学路の環境が少し気になります。子どもの背丈より高い草があり、死角が出来たり、蜂などがいたりして心配です。

学校のまわりの街路樹は町の管轄になります。学校でも、背の高い街路樹によって死角ができることは把握しており、町にも報告しています。また、秋口に学校職員でが、駐車場の出入口については草刈り作業を行いました。今は冬場で影響が少ないと考えていますが、今後の生育状況を見ながら、再度町の方に要望していきたいと考えています。

◎項目 16「学校は学校だより・学年だより・HP等で教育方針や学校の様子を伝えている」に関して

- ・おたよりをもう少し早く頂けると嬉しいです。

学校・学年だよりは、通常、月末か月初めに発行しております。学校だよりについては、行事予定を毎月2カ月分載せるように留意しております。また、ホームページには、年間計画を載せています。ご指摘いただきましたように、少しでも保護者の皆様に学校の様子や予定をお知らせできるように工夫してまいります。

◎その他の項目について

- ・家庭学習で自学ノートに書くことも大切だと思いますが、読書はとても心を豊かにすると思うので、読むことも宿題で進めてほしいです。

保護者アンケートの結果にもありますように、家庭での子どもの読書についての項目の肯定的評価は低くなっています。前述したように学校では、様々な形で読書活動の啓発を行っています。その中で、読書活動も宿題として取り入れていくことも考えてまいります。

- ・運動会の組体操で、テレビで専門家が危険なのでではダメと言っていた技をしていたので気になりました。

ご指摘ありがとうございます。組体操では、ケガをしないために子どもの力を考慮した技で構成することや高さ(段)を十分に考慮しています。ご指摘いただいた技に関しては、報道の通りなのか、その安全性について調査いたしまして、来年度の組体操の技の構成に配慮していきたいと考えています。

- ・道徳の授業などで、相手の立場に立ち、考え行動することの大切さなどを熱心に教えて下さりありがとうございます。可能でしたら、アンガーマネジメントの方法などは、専門家を呼んで、子ども達みんなにしっかり伝わるよう授業に取り入れていただきたいです。

貴重なご意見ありがとうございます。アンガーマネジメントによる怒りを抑制する方法については、学校職員も学ぶべき大切な課題であると考えています。学校では、専門家による職員の研修の実施、児童への効果的な指導等を前向きに検討していきたいと考えています。

- ・人数が多すぎて、一人一人を見れないような気がします。副担任をつけてほしい。

学校では、支援が必要な授業や活動においては、支援員の先生や級外の先生の配置を行い児童一人一人の学習が効果的に行われるように配慮しています。今後も各クラスの状況

をしっかりと見ながら、人的支援の配慮を続けていきます。

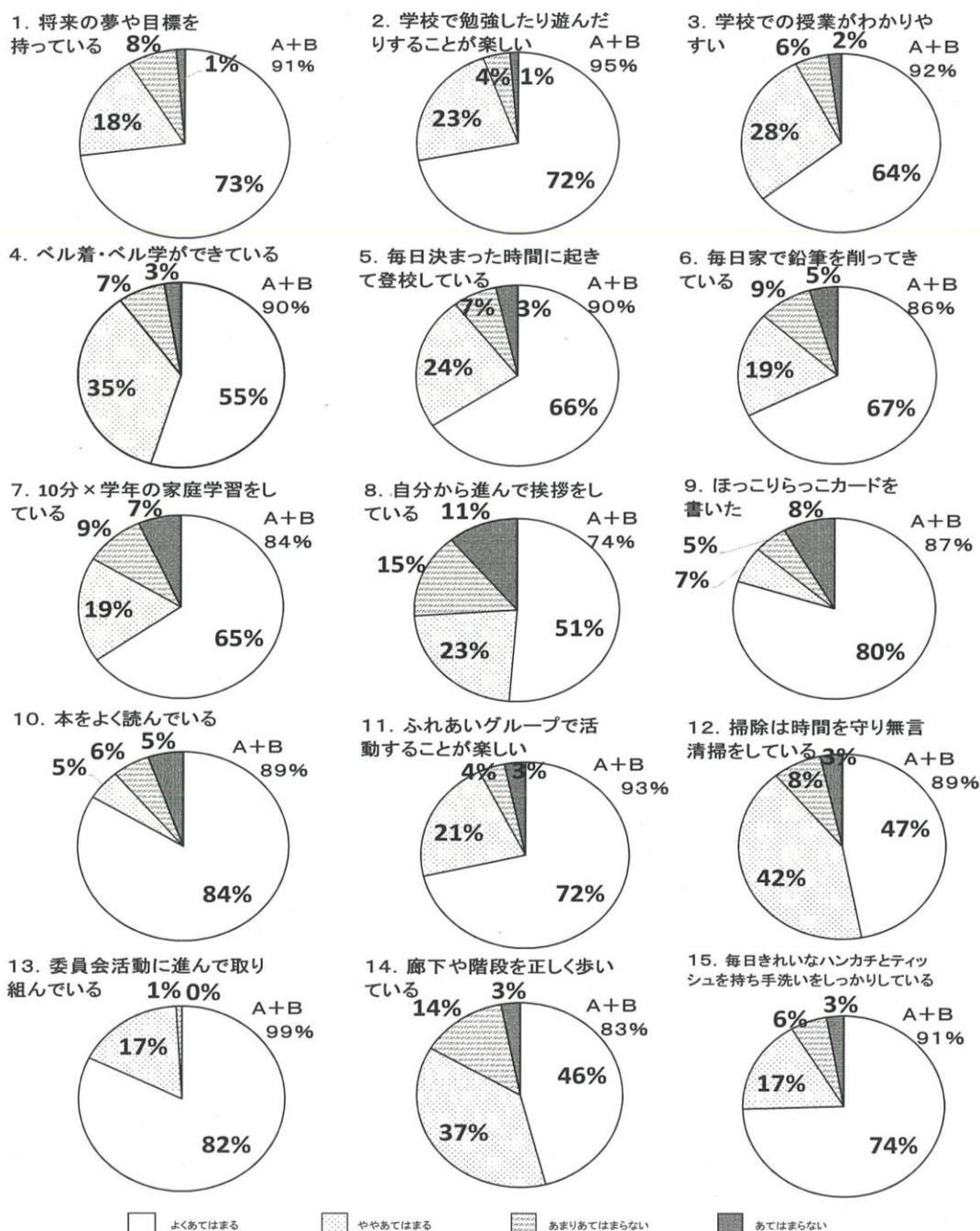
また、下記のような意見も頂戴いたしました。

- 先生方には、日頃から熱心にご指導いただき、感謝しております。
- 生徒間でトラブルがあった時、先生方は解決のためにチームを作って取り組んでくださいました。そのおかげで安心して学校へ通うことができます。本当に感謝しています。
- いつもいろいろとフォローしていただきありがとうございます。
- 校長先生が挨拶について直接ほめてくださったようで、励みになっています。小さいけれど大切なことを見つけてくれていただきありがとうございます。
- うちの娘もですが、語彙が少ないためか言葉遣いが悪いなあと思うことがあります。もっともっと本を読むように家でも言っていきたいと思います。

その他、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。貴重なご意見を参考に、よりよい学校を目指して、改善に取り組んでまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

【児童アンケートの結果より】

令和元年度 後期児童アンケート集計結果 R01. 12



- 16項目中8項目において、A+Bの肯定的評価の割合が90%以上でした。特に、**項目2**「学校で勉強したり遊んだりすることが楽しい」95%や**項目13**「委員会活動に進んで取り組んでいる」99%の評価が前期に引き続き特に高かったです。
- **項目5**「毎日決まった時間に起きている」や**項目10**「本をよく読んでいる」の肯定的評価が前期と比較してそれぞれ5ポイント、7ポイント上がっている。
- **項目8**「自分から進んで挨拶をしている」や**項目14**「廊下や階段を正しく歩いている」の肯定的評価がそれぞれ5ポイント、6ポイント下がっている。

学校では前期に引き続き、児童の自己肯定感が高まるように、様々な教育活動を行っています。「学校で勉強したり遊んだりすることが楽しい」の児童の肯定的評価がさらに3ポイント上昇して95%に上がったことは、とても嬉しく感じます。これからも一人一人の児童のために、来なくなる学校を引き続き目指していきます。

そのためにも、授業内容の充実を図り、児童一人一人にきめ細かな指導を行うことで学ぶ喜びを感じさせたり、授業以外の日々の学校生活全般においても充実感・満足感が得られるような活動を行ったりしていきます。その上で、児童の様子を適宜に捉え、早急な対応と取組の改善も常に図ってまいります。

特に、これらの児童の評価結果を受け、学校では様々な取組を通して、人づくりを行っていきます。あいさつや読書活動の充実等、さらなる改善に努めてまいります。

保護者の皆様には、これまで同様に、子ども達の日々の様子やその頑張りを見ていただき、お子さんの自己肯定感が高まるようお声をかけてくださるようお願いいたします。

【学校評議員の皆様からのご意見】

今年度の第2回学校評議員会が、1月31日（金）の参観日の折に開かれました。

評議員会においては、前期学校アンケートを受けて、後期に取り組んできた学習面・生活面における取組について意見交換をいたしました。また、子ども達の授業の様子も参観していただきました。いただいた意見を参考にして、よりよい学校になるよう努力してまいります。